

火災事故を防ぐために 電池類は正しく分別してください

6月21日、東金市外三市町環境クリーンセンターで、廃棄物に混入されたリチウムイオン電池が原因と考えられる火災が発生しました。

電池類を出される方は、正しく分別し、中に見える袋に入れて、収集日に出してください。

火災を防ぐために

また、金属類や缶への電池類の混入が多く見られます。電池類が入ったものを金属類、缶で出さないでください。

電池ごみで出せるもの

- ・リチウム乾電池
- ・コイン電池、ボタン電池
- ・充電式電池（ニカド電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池）
- ・モバイルバッテリー※

収集日以外の処分方法

電池ごみは回収倉庫に出すことができます。

▼回収倉庫の場所
市役所・中部コミュニティセンター・白里出張所・農村ふ

耐震改修の補助上限額を 100万円に拡大

木造住宅の耐震診断・耐震改修にかかる費用の一部を補助します。自宅の耐震性を確保し、大地震に備えましょう。

耐震診断とは

旧耐震基準で設計されている建物の耐震性を確認します。健康診断同様、まずは建物の状態を知ることから始めましょう。

耐震改修とは

耐震診断の結果、耐震性が不足している建物の構造を補強します。

対象建物

- ①市内に所在している
- ②昭和56年5月31日以前に着工されたもの
- ③一戸建て



▲耐震補助について
(市ホームページ)

耐震補助について

旧耐震基準で設計されている建物の耐震性を確認します。健康診断同様、まずは建物の状態を知ることから始めましょう。

対象建物

- ①市内に所在している
- ②昭和56年5月31日以前に着工されたもの
- ③一戸建て

れあいセンター

▼利用時間 8時30分～17時
(年末・年始を除く)

※中部コミュニティセンターおよび農村ふれあいセンターは休館日の利用はできません。

地域づくり課環境対策班

☎(70)0386

セロハンテープで絶縁



▲電池ごみとして捨てるバッテリー例



▲誤ってカンに混入されていた電池

住宅用設備等脱炭素化促進事業 補助金を受付中

地球温暖化対策や電力の強靱化を図るための住宅用設備等を導入した方に、予算の範囲内で設置費用の一部を補助します。

▼受付締切 令和7年2月28日(金)市役所閉庁日を除く

※予算額に達し次第締め切り。

▼対象

- ・家庭用燃料電池システム(エネファーム)(停電時自立運転機能のありのみ)(上限10万円)
- ・定置用リチウムイオン蓄電システム(上限7万円)
- ・窓の断熱改修(上限8万円)
- ・電気自動車・プラグインハイブリッド自動車(V2Hの併設の有無により上限15万円もしくは10万円)
- ・V2H充放電設備(上限25万円)

※詳細は市ホームページをご覧ください。

☎(70)0366

▲耐震補助について

旧耐震基準で設計されている建物の耐震性を確認します。健康診断同様、まずは建物の状態を知ることから始めましょう。

旧耐震基準で設計されている建物の耐震性を確認します。健康診断同様、まずは建物の状態を知ることから始めましょう。

旧耐震基準で設計されている建物の耐震性を確認します。健康診断同様、まずは建物の状態を知ることから始めましょう。

旧耐震基準で設計されている建物の耐震性を確認します。健康診断同様、まずは建物の状態を知ることから始めましょう。

旧耐震基準で設計されている建物の耐震性を確認します。健康診断同様、まずは建物の状態を知ることから始めましょう。

旧耐震基準で設計されている建物の耐震性を確認します。健康診断同様、まずは建物の状態を知ることから始めましょう。

野焼きをしてはいけません

「近所でごみを燃やして、煙で目や喉が痛い」「洗濯物が干せない」「小さな子どもがいて、ぜんそくが心配」等の苦情が寄せられています。

屋外での廃棄物の焼却は法律で原則禁止されています。

ドラム缶を用いて燃やしたり、地面に穴を掘って燃やしたりすることも野焼きにあたります。

芝焼き、お焚き上げ、軽微な焚き火、農林漁業等の運営上やむを得ない場合など、例外的に野焼きが認められる場合であっても、発生する煙、灰等が悪臭や大気汚染(PM2.5など)の原因となるため、他人の迷惑にならないようにしなければなりません。

良好な生活環境を維持するために、廃棄物は適切に処理し、野焼きは行わないようにしましょう。

☎(70)0386

地球温暖化対策

「地球温暖化」とは人の活動に伴って発生する温室効果ガスにより地球全体として、地表、大気および海水の温度が追加的に上昇する現象のことです。

温室効果ガスの削減に向けて次のことに気を付けましょう。

- ・エアコンを夏に使用する際は、室温が28℃となる設定が推奨されています。また、扇風機と一緒に使用しましょう(エアコンの設定温度を上げて扇風機を併用することで省エネになります)。
- ・使わない電化製品は、主電源を切り、コンセントからプラグを抜きましょう。
- ・水道水の無駄遣いをせず、節水に努めましょう。
- ・自動車を運転するときは、急発進、急ブレーキをせず、アイドリングストップなどのエコドライブを心がけましょう。



未来のために、いま選ぼう。

政府の支援により 市営ガス料金を値引き

政府による「酷暑乗り切り緊急支援」の実施に伴い、9月～11月検針分(8月～10月使用分)まで、大網白里市ガス料金を値引きします。

▼値引き単価(税込み)

1m³当たり17.5円値引き

※11月検針分(10月使用分)は1m³当たり10円値引き

詳細は経済産業省資源エネ



▲特設サイト
(経済産業省資源エネルギー庁)

農業用廃プラスチックおよび 肥料袋の一斉回収

▼日時 9月30日(月)、10月25日(金)、11月22日(金)13時～15時30分

※必要なもの負担金

※事務負担金は搬入車両1回につき1台100円、処理負担金は農業用廃プラスチック1kgにつき39円です。

▼注意

- ・個別回収はありません
- ・塩ビは水洗浄、ポリ・肥料袋は土払いし、同じ材料で結束し、荷台へ積載後、シートをかけてください
- ・搬入時に放射線量検査を行います



☎(70)0345

廃棄物等不法投棄監視員を募集

廃棄物等の不法投棄や野焼きを早期発見あるいは未然に防止するため、廃棄物等不法投棄監視員を市民の方に委嘱しています。この度、欠員のあった地区について、次のとおり募集します。

▶募集人数=1人

▶職務内容

- ・地域内における廃棄物等の不法投棄および野焼き発見時の市への通報
- ・毎月、地域内における廃棄物等の不法投棄および野焼きの状況について、市への報告
- ・その他、市が実施する不法投棄および野焼きの防止施策への協力

▶募集対象=増穂地区に在住する生活環境

の保全に理解と関心をお持ちの方

- ▶任期=委嘱日～令和7年9月30日
- ▶報酬=有償ボランティア(月額2,500円)
- ▶応募方法=履歴書を持参または郵送
- ▶募集期間=9月2日(月)～9月30日(月)(必着)
- ▶選考方法=書類選考の他、必要に応じて面接を行う場合があります(選考結果は応募者全員に通知)

☎299-3292

大網白里市大網115-2
地域づくり課環境対策班

☎(70)0386

FAX(72)8454

✉chiiki@city.oamishirasato.lg.jp

不法投棄は重大な犯罪です。土地所有者の方は不法投棄を防ぐために工夫することも大切です。

☎(70)0386